



れんげ畑

～ 結 の 学 校 ～

7月号

心の宝箱を いっぱいにする 思い出の夏

小学生の夏休み。虫とり、プール、風鈴、夕立などなど、40年以上も前に、味わった体験や風景を忘れることができません。特に、友達と遊び疲れて家路につくときの夕焼けは、今でも心の中に深く刻まれています。

子どもころに感じたものは、生涯心の奥底にしみこんでいるようです。

子どもたちが首を長くして待っている夏休みまで、あと3週間足らずとなりました。中央っ子たちは、この夏休みにどんな風景を心の奥底に刻んでいくのでしょうか。



澄んだ空気の向こうに、秩父連山を望むことができます。どの山もすそ野が広がり、なめらかな稜線を描いて山頂へと続いています。秩父連山は更に奥行きを感じるとても素晴らしい山々です。夏の入道雲と合わせ見ることができると、大人になった今でも「夏休みだ!」とうれしくなります。

山の形に目をやると、すそ野が広いほど高い山となっていきます。富士山はそれがよくわかる形です。その形を大変美しいと感じ、世界中の人々に愛されています。



人の成長もこの山のようなもの。子ども時代に様々な経験を経て、すそ野を広げておくことが大切です。この経験全てが子どもにとっての「学び」となります。子どもの頃の時間感覚は、大人のそれよりもゆっくりと感じられるそうです。それは見るもの・聞くもの・嗅ぐもの・味わうものすべてが新鮮で、刺激があるからだと言われています。夏休み、子どもたちはたっぶりの時間を感じながら過ごせることでしょう。そのゆったりとした時間の中で、家族と・友達と・親戚と、単一ではなく多様な経験・学びを広げていってほしいと願います。

2020年度から始まった新しい学習指導要領には「学校で学んだことが、子どもたちの「生きる力」となって、明日に、そしてその先の人生につながってほしい。これからの社会が、どんなに変化して予測困難になっても、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。そして、明るい未来を、共に創っていききたい。」といった願いが込められています。

【文科省リーフレットより】

夏休みは、学んだことをもとにチャレンジする格好のチャンスですね。

また、本校では元の PC ルームを最新鋭の PC などを活用できる「STEAM LAB」としてバージョンアップします。教科の枠にとらわれず、自分の問いを追い求め、自分が設定した課題を仲間とともに解決していくといった総合的な学習の時間もスタートしていきます。中央っ子の「課題解決能力」を更に高めていくことをねらいとしています。どんな STEAM LAB が出来上がるか、私も今から楽しみです。

夏休み、たくさんの経験を積み、より素敵な笑顔で学校に戻ってきてほしいと願います。

1学期間、たくさんのご協力ありがとうございました。

【校長 永塚 壽一】